

第 10 回『禅の里』まちづくり実行委員会 議事概要

■開催日時・場所

日時：平成 24 年 10 月 22 日（月）13：30～14:45

場所：永平寺吉祥閣会議室

■議事次第

- 1) 住民意識調査、参拝者ヒアリング調査の実施状況及び結果(速報)について
- 2) 産業フェアの実施報告について
- 3) 情報発信・PR 戦略検討事業について
- 4) 予算執行について
- 5) 「禅の里」まちづくり講演会について

■委員会での議論

1) 住民意識調査、参拝者ヒアリング調査の実施状況及び結果(速報)について

- 住民意識調査、参拝者ヒアリング調査の実施状況及び結果（速報）について PCKK より説明が行われた。

<質疑・応答>

- 3 ページの「参画したくない」の理由は何か。
 - 門前で商売している方は「禅の里」まちづくりへの参画の意欲がみられた。しかし、アンケート回収時に言われたことであるが、門前で商売をしていない方からは、「まちづくりとの関係がわからない。」と言われ、参画の意欲がみられなかった。
 - 詳細については、今後、属性なども含めて分析を行う。
- 「道元禅師の思想に見合わない」とあるがどういう風を感じているのか？
 - 参拝しないと回答された方のうち、10 件がその理由について記載していただいている。そのうちの 2 名がこのような意見であったが、なぜそのような感じられたのかまでは分からない。

2) 産業フェアの実施報告について

- 産業フェアについて中村さんより報告が行われた。
- 質疑応答はなし。

3) 情報発信・PR 戦略検討事業について

- 福井テレビジョン放送株よりポータルサイトの立ち上げと AR 技術を活かした歴史資源情報提供コンテンツの製作業務について、現在の進捗状況について説明が行われた。

<質疑・応答>

- 本山との協議をして HP の内容について検討を行なっているのか。
 - 10 月 30 日にご本山と協議をさせていただくこととなっている。現段階のものは、あくまでも案である。
- URL について、1 案しか提案がないが、他にはないのか。

- これしかないのが現状である。
- 協議の上、URL について、提案のアドレスで承認された。

4) 予算執行について

- 予算執行状況について PCKK より説明を行った。

< 質疑・応答 >

- 産業フェアの 27 万円という数字は、当初予算はどのようになっていたのか。
 - 産業フェアは「禅の里」運営体制構築事業の中に位置づけられており、委託費除いて 85 万程度が運営費となっている。そのうち現在 25 万程度を執行している状況であり、今後引き続き人材育成講座や体験教室等を実施し、予算を執行する予定である。
- 実行委員会から直接支払う 107 万円の福井工業大学への前払いについて、必要であれば、本山が立て替えるということも考えられるが、皆さんの意見を聞かせてほしい。産業フェアで門前、PCKK が立て替えている分についても検討をお願いしたい。
 - 福井工業大学と「禅の里」まちづくり実行委員会とが契約をしないと支払いは出来ない。
 - 福井工業大学への契約内容、支払い方法、産業フェアの支払い等について、事務局会議へ一任することについて承認いただいた。
- 立替払いの必要性が生じてきていることなどから、本事業について中間決算し、監査を行う必要があるのではないか。税理士と一度相談してみる必要がある。

5) 「禅の里」まちづくり講演会について

- 「禅の里」まちづくり講演会について PCKK より説明が行われた。

< 質疑・応答 >

- 日程について、本山の予定上 2 月 17 日は無理である。
 - 講演会の日程は 2 月 16 日（土）とすることで承認された。
- 「禅の里」まちづくり講演会では、何を発信するのか。理念なのか実績なのか。活動報告では参加者が望めないのではないのか。
 - 共通認識を高めることが第一の目的である。勉強会や人材育成講座、部会での検討など、今年度の取り組みの中で理念が一定まとまってくると考えている。そのまとまった内容を発信していきたいと考えている。
- 福井県全体に「禅の里」まちづくりを広めるのか、門前町にいる 3 割程度の関心のない方の意識を高めるのか、自分達の検討内容の発表だけで良いのか、目的により会場、発表内容についても検討が必要ではないか。上志比と永平寺のつながりを明らかにしないと参加が得られないのではないのか。
 - 永平寺町全体として、取り組んでいこうという意識を高めるような講演会とすべきである。門前町のみ取り組みと取られないように内容の検討が必要である。
 - サンサンホールで行う場合、上志比の方は来ると考えられる。ただし、門前から行くのであれば移動手段の確保が必要である。
 - 講演会の内容については、継続審議とする。

6) その他

- 今後の予定について説明を行い、確認された。

以上